(一)　昭和31年9月24日　(月曜日)　第1918号　常磐毎日新聞　(昭和30年1月22日 第三種郵便物認可)　夕刊　(日曜、祭日　休刊)

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

ざるそば　冷むぎ
やよむら
常磐市東町　電374

事実と違う駒木根文書
両者を換問對決させよ
磐城市の土地問題　草野氏、議會に要求

岡市定西の鉱山業草野恵正氏が新生薬品KK（社長駒木根恵敏氏）との契約を破棄して常磐炭砿へ売った土地代五百五十万円を市当局が立替払いをした問題の追究などから、ガ然波らんを呼んでいる磐城市議会は遂に会期を三日間延長、これらの問題を取りあげられている磐城市議会に対し「駒木根氏の告訴状及び現市会で一部議員が取り上げて市当局を追究している内容は全く事実と相違している、真相を知るために駒木根氏と私を今議会に喚問、対決させて慾しい」と要請書を提出、新たな問題を呼んでいる。

要求書の概略

（前略）駒木根文尊は売渡人側に不法行為あるが如き印象を与えているが、契約当時私は上北鉱区の機械発注のため、万一納期までに右代金が支払わざる場合莫大な違約金を必要とする窮地にあり、手形は割引により直ちに現金化出来ることを第一の条件としていたのである。右について駒木根氏はその条項が売渡書に記入してないのを奇貨とし一方的な解約であると主張しているが、これは民訴における立証段階で必ず粉砕される。また駒木根氏は四百七十五万円のものに対し八百万円の受領証発行を私に要求してこのへんにもそのインチキ性がうかがわれる（中略）市長、市議選の直後にこのような問題が持ち上り、一部市議がこれを大きくとりあげて市当局に迫っている背後には多分に政治的なふくみがある、この土地問題は小名浜町時代に既に解決すべきものであった。それを当時意識的に解決の引のばしを策していたグループが今になって駒木根文尊を足がかりとして市当局に反撃を企図するなど許されない、いたずらに対立感情をせんどうすることは市の不明ろう化を推し進めることになる、この問題の真相を公開の場で究明、不明ろうな動きを一掃するためにも、この際問題提供者である駒木根氏と私を今会議に喚問、対決させて慾しい

敷地は決ったが
平盲ろう学校　買収資金には悩み

盲ろう児など特殊児童を収容するばかりでなく老朽と敷地不足から校舎を移転することになった、県立平盲ろう学校＝校長樋口巍雄氏＝はすでに三千三百坪の土地買収を契約したが、この敷地買収費を十月中に支払い十二月県会までに県有財産として登録、十一月から敷地整備に入るとともに四月から着工させることになっているが、同校発起人会ではこのめ土地買収資金五百二十七万円を平市など石城五市四町五村、また双葉、相馬地区に要請していたが、石城市町村会では二十九日平市役所で具体的な各市町村分担額を決めることになった、また同発人会ではさらに期成同盟会を結成して早期着工をはかることにことになった。

平盲ろう学校は平市才槌小路に五百七十六坪の敷地と二階建百三十八坪、運動場三百二十七坪のほか平市八幡小路に平市から借りている分校がある、しかし同校は大正初期の老朽校舎であるので、盲生五十三名、ろう生百十一名の特殊児童を収容する学校としては危険なばかりでなく、生徒の自然増などから昨年八月後援会をつくり県当局に陳情する一方、市内平鍛、草野方面の敷地交渉を行つた結果、やつと草野馬目地内に金成定次郎さんらほか二十五名と買売交渉が成立したが、敷地買収費に頭を悩していたもの。

同校の計画によると三カ年継続工事で総工費三千万円で二百坪二階建木造モルタル造り校舎二棟、寄宿舎一棟で校舎は盲教室八学級（八十名収容）ろう教室十三学級（九十名収容）を併せて将来は高等部も出来るよう特殊技能教室を九室を入れてある。

松野博士ら27日来平
鮫川開発調査

常磐総合開発の根本問題となる鮫川工業用水の開発は通産省でも来年度予算には事業費一億五千万円を補助するなど机上プランから建設へと大きく一歩前進したが、これにさきだち県でも大竹知事が鮫川上流高柴ダムの調査を承諾するとともに調査予算をかく得していたが、二十七日松野博士が来平、ボーリング調査について基礎調査を行うことになった。

この調査は田人村から井戸沢地内高柴山下の鮫川に高さ五十七メートル、長さ百七十メートルのコンクリートダム（高柴ダム）をつくり、貯水によつて渋水の調査をはかる一方、導水路をほつて日本水素呉羽化学などのほか、誘致を予定されている常磐地帯の工業用水の確得と、上水に使う計画で、同じく上流鮫川と遠野町入遠野の合流点に別の取水えん堤をつくり、ここから別に導水路（磐城幹線）を設け工業用水と上道用水を完全に補給するためのもの。

警官を殴って逃走

二十二日現職警官が殴られ傷を負うという事件が発生した。

同日午後十時ごろ平市駅前交番橋本駐巡査（四）が、白銀町の世界館前路上で酔漢が喧嘩をしているという届出を受け、現場に急行したところこの酔漢はいち早く逃走、残った年令二十二、三才位の男がやにわに橋本巡査におどりかかつて顔面などを殴打、ひるむすきを見て逃走した。このため橋本巡査は上くちびるに全治一週間程度の傷を負つた。平署ではこの事件を公務執行妨害、傷害として捜査をしているが一両日中に逮捕される模様である。

一名が死傷
一夜に炭礦事故二つ

常磐炭砿で落盤事故により一名死亡、また国内炭砿で重傷を負うなど二十二日夜二つの炭砿事故があつた。

二十二日午後十一時四十分ごろ常磐炭砿住吉本坑更生二斜坑で現場調査中の採掘工手斎藤遵さん（三二）は突然くずれ落ちた岩石の下敷になつて死亡した。

また同日午後五時十分ごろ国内五斜坑本線で作業中の採炭夫宮田正二郎さん（年令不詳）は墜走した炭車にはねられ頭部に重傷を負つた。

カフエーで捕る
トラック乗逃げ犯人

去る二十一日磐城市野田農業山崎フミさん方納屋に乗り棄てあつたトラックドロを捜査中の平署では磐城署の協力を得て二十二日磐城市竹町カフエー寿々浜で遊んでいた宮城県柴田郡生れ住居不定無職宮城寛人（三〇）を容疑者として逮捕した。

調べによると去る二十日午後八時三十分ごろから翌朝にかけて平市大町十五砂利貯販売業遠藤登さん（四五）前路上に停車してあつた同人所有の中古トラック六十万円相当を盗み、江名を通り東京に逃走する途中、衝突して乗りすてたものである。また去る十六日福島からトラックを盗み平まで来たがエンジンが止つたためそのまま乗りすて遠藤さんのトラックを盗んだもの、このほか本年四月ごろから力メラ、現金などの盗み六件時価十万円にのぼる窃盗を働いていたこともあるので余罪を追求している手口は常時合鍵十個位を所持していたもので、父親が亦井にいることからそれを頼りに来たもの。

列車内で盗る

二十四日午前二時十分平発常磐線上り二二二列車に乗つていた相馬市大字馬場野店農岡田紀子さん（三〇）は仮眠中、腰掛けの上に置いたビニール製ハンドバツク二千円相当を盗まれたと平鉄道公安室に届出た。

自転車ドロ

平署から窃盗容疑で指名手配されていた四倉町本町生れ住居不定無職鯨岡栄三さんが二十三日郡山署に逮捕された。

小松さんに賊

二十三日午後四時ごろ平市仲間町クリーニング職人小松貞孝さん宅四方に賊が入り、六畳間から現金六千円が盗まれたと平署に届出た。

押売捕る

平署では二十三日広島県生れ住居不定行商山村清三さんを押売り現行犯で捕まえた。同日午後四時二十分ごろ平市材木町原トミさん方に於て約二十分に亘り「ゴムヒモを買え、俺は警察に顔がきく」とおどかしているところを捕まつたもの。

生田目さん寄附

亡母生田目ツネ生前の意志により平市四丁目生田目正二さんは四丁目實会、平三中、平二小にそれぞれ五千円を寄贈した

磐城の新教育委員決る

▼磐城市＝中田武雄、金子武四、高木長年、田子サヨ、長山六郎。

「士会」で合同供養

大正十一年の飯野小校卒業生によつて結成されている、「士会」＝会長鈴木九十男氏＝では二十六日午後三時から平市荒川龍門寺に於て仏となつた恩師三人、同級生八人の霊を慰めるため合同供養会を行うことになつた。

今日のナイトショウ

▽資金弁天　十時十分から　東映劇場

天気予報

（今晩）北よりの風晴時々曇。
（明日）南東の風晴のち曇。
（海上）今晩おだやか。明日は多少風波がある。

菓銘 六段羊羹 平凡

妙厳院　葬送の際は御多忙中にもかゝわらず遠路御々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御厚志の段有難く深謝致します
拝趨御礼申上可くの処略儀乍ら以紙上御礼申上げます
昭和三十一年九月二十四日
平市四丁目
施主　生田目正二
親戚代表　渡辺直英
友人代表　近藤繁治

駅前の常磐交通待合室にいるところを平鉄道公安官に捕まつた

新装開業　女中募集
もと市の家
割烹旅館　千月
平市新田町　電332

母キク　老衰加療中でしたが九月二十四日午前七時三十分八十一才の高令をはつて永眠いたしました
茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追而葬儀は来る二十六日午後二時自宅出棺阿弥陀寺に埋葬相営みます
昭和三十一年九月二十四日
内郷市御厩町（三幸電気部）
喪主　大勝一郎
孫　大勝一雄

女店員急募　若干名
◇二十才前後の方　◇旧市内在住の方
◇本人自筆履歴書持参　◇委細面談
鈴木勘氏商店
平市一丁目　電一六三八
〃平和通り　電七三三

印袢天
平市　染工場　馬目
TEL558
全國染色水準の最高を行く
絶対誇る……

割引券　差上げます
今夕先着五〇〇〇名様にロマンス娘
割引券を差上げます。
当館前にお出下さい。
民劇

看護婦　家政婦の
御用命は…電三〇七番へ
労働大臣認可　看護婦　家政婦　斡旋所
傷病出多忙会協賛

マイルド粉石鹸
袋屋本店　電516
味自慢
◎寿し　和洋食
◎割烹
◎小料理　中華そば
（仕出し承ります）
◎出前迅速◎
やかな
平市才槌小路　電395

石炭コークス
火力の強い　徳用
火持の長い　石炭
カスの少い
◆電話三七番・二三七番へ
一俵よりお届けいたします
平市田町　常磐炭礦販売会社

昭和31年9月24日　（月曜日）　第1918号　常磐毎日新聞　（新聞定価1カ月80円）1部3円第三種郵便物認可　（二）

死亡六重軽傷三四名
昨年上廻る發生
磐城で交通白書発表

磐城署では管内での交通事故が最近急増しており、すでに八月末現在で昨年中に発生した事故件数四十五件をはるかに上廻つた六十七件をみていることからその対策をねつていたが事故防止の白書を作つて運転者や一般市民に協力を求めることになつた。

同署でまとまつた統計によると今年に入つてから八月迄に管内で起つた交通事故は六十七件で昨年一カ年の発生件数を二十二件も上廻つた。この事故で死者は六名、また重軽傷者は三十四名を数えたがこの数字もほぼ昨年一カ年の件数と同じだつた。事故の発生した場所を分析してみると力ーブや坂道での事故は割合と少く直線道路が四十三件、また十字路というのが十二件もあつた。これを時間的に調べてみると一番多いのは午前七時から同九時までで、この時間には十二件、午前十一時から午後一時までが十一件あとは午後九時から午前零時、午後一時から午後三時までの間という順になつている。

事故の原因はやはり徐行違反によるものが最も多く。これは二十件、ついで無免許、スピード違反によるもの、追越し不適当よそ見、酒を飲んでの運転などがあげられており、事故の被害者関係では七才以下の幼児と五十才以上の老人が圧倒的に多かつた。

署長が中学生たちに少年防犯についてわかり易く講演したところ「警察はこわいところとばかり思つていたが、思い人を正しく導き、世の中から悪いことをなくそうと日夜苦労している事がわかつた」と感謝の画つづりとなつたもの。柴田署長は中学生たちがよく警察を理解してくれて大変うれしい。

県警本部に絵をおくつて警察機関誌の表誌にしてもらうつもりですと大喜び

盛会に運ちやん競技会

天高く馬こゆる秋、きのう二十三日日曜は小学校の運動会が各地で催されているが、自動車運転者主催、同警察署内郷市、安全交通協会内郷支部など後援の運転手さんの運動会「第一回自動車運転技術競技大会」は午前十時から内郷高校庭に警察本部長など来賓席におぼえのある運転手さん大ぜいが集つて盛大に故障発見、難行運転、模範運転など技術の向上をかねたリクリエーションを行つた。

お巡さん有難う
よい子ら水彩画贈る

「お巡りさんありがとう」と勿来市錦中の図画クラブ助川京子さん（三年生）ら十一名が二十日勿来署を尋ね自分たちが書いた「警察の夢」という十一枚組みの水彩画をおくり署員たちを喜ばした。

画には中学生の感謝の気持をつづつた説明文がつけてある。これは去る七月中旬、勿来署の柴田巡査部長が中学生たちに少年防犯について講演したところ「警察はこわいところとばかり思つていたが、思い人を正しく導き、世の中から悪いことをなくそうと日夜苦労している事がわかつた」と感謝の画つづりとなつたもの。柴田署長は中学生たちがよく警察を理解してくれて大変うれしい。

常磐が優勝
実業団軟庭県予選大会

（志摩早坂　2―4　渡辺中島）
▼三十一才―四十四才
（友部小西　4―3　宮村新川）
▼四十五才以上
（長谷川益子　4―3　大塩補田）

磐城市の新常任委員

磐城市定例市議会は二十日午前十時から開かれ、三十一年度追加更正予算などを可決したあと、地自法改正にともなう常任委員会を次の通りきめた。

◆総務▽委員長小松仁一郎▽副委員長及川正枝▽委員竹井千里遠藤勝馬、藤社大一、小林重三飯塚勝、斎藤義定、木田谷平

◆建設▽委員長木村祐▽副委員長橋本佐多寿▽委員吉田祐忠、酒井直恵、教要長蔵、高木武二、黒川龍雄、菅原勲　長瀬彰義

◆産業経済▽委員長斎藤誠吾▽副委員長吉田勝記▽委員比佐政種、江尻三蔵郎、橋本雄吉、酒井源之助、野崎貞行、滝田進、安藤力、秋川徹

◆文教▽委員長加沢弁二郎▽副委員長佐藤貞吾▽委員小野務、江尻郷、鈴木巌、佐藤徳太郎、鈴木吉次、鈴木勝美。

弘源寺で戦没者供養

平市錦田弘源寺遺族会（会長松崎太郎氏）では忠霊塔建立五周年を迎えたので二十六日午前十時から同寺に於て供養を営むことになつた。

浪曲コンクール
二日平市公会堂で

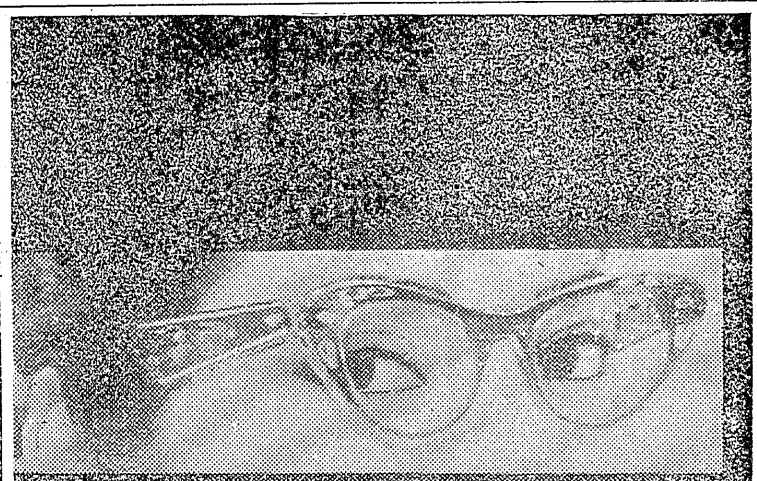
ラジオ福島では十月一日から七日まで開局三周年記念特別週間として昼夜を分たず豪華な特別番組を放送するが、放送局所在地の四都市では華かな記念公開録音を行うことになつた。まず一日郡山で行われるのを皮切りに三日には福島民報社共催、平市後援で午後二時から公会堂で浪曲界の大御所木村重松をゲストに迎え「第二回福島県素人浪曲コンクール」を開くことになり前景気をあおつている。なお素人浪曲コンクール参加希望者は往復ハガキに住所氏名、職業、年令、演題、曲師希望の有無を書き二十五日までラジオ福島放送部素人浪曲コンクール係宛申込むこと、賞品は一位に優勝旗、正賞（前掛）副賞（記念品）のほか能沢の千供用自転車、平市長賞などの盛沢山の賞品が用意されている。

麦類の採種園を設置

麦種の向上を図り一般農家の普及を図ろうと平市農務課では三町九反歩の麦類採種圃を設置した。この圃地は大麦十四反歩、小麦二十反歩、裸麦五反歩に分けられ地域は旧市、赤井、神谷、草野、夏井愛間、飯野の全地区であるが、これの成果が期待されている。

草野小には
ん登木完成

遊園施設の不足に悩んでいた、平市草野小学校にこのほど、ぱん登木とT型シーソーが完成した子供達はどんどん建てられる設備に大喜びである、昨年夏から児童のためにと遊園設備の整備にのりだした学校ではまず回施塔、ブランコジャングルなどをつくつたが、これなどは子供たちの休位向上にと高さ七メートル、十四本のぱん登と低学年のためにT型シーソーを工費六万八千円で設備したもの。



理想の調理講習
栄養と給食
保母さんたちが

石城地区保育協議会保健委員会主催の「保育所の給食調理技術並に栄養研修」についての講習会は去る二十二日午後零時から平保健所に於て約四十名の保育関係者が集まつて開かれた。講師には平保健所阿部技手が当り誕生日の祝向などの調理法などについて実習を行つた。

調習の主なものはカレーハンバーク、スコツチエグ、さんまと南瓜の酢のもの、さんま紅白巻き、揚げ生すのゴマ酢かけ、京菜磯巻きなどの各種材料の分量、調理方法などについてくわしく実習、これで園児達においしく栄養のある給食を出されると大喜びであつた。

（写真は講習会風景）

今晩のラジオ

NHK（第一）

6、05　子供の時間
6、25　七つの春い
7、15　録音ニュース
7、30　三つの歌
8、00　お父さんにお人好し
8、30　浪花節
9、05　ニュース解説
9、15　街頭録音
9、40　幻の部屋
10、15　落語
10、40　新家庭読本

ラジオ福島

6、05　歌謡天狗
6、25　どくろ銭
6、40　ぼろきれ王子
7、15　人情夜話
7、30　角家演芸会
8、00　五万円リレークイズ
8、30　歌う遊覧船
9、00　日東紡アワー
9、30　コロムビアアワー
10、06　名作アルバム
10、25　福島昔ばなし
10、40　夜の希望音楽会
11、05　時事解説

今晩の映画

…世界館…
7、22　君ひとすじに
8、56　逢いそめ笠
25日マデ・電6、8

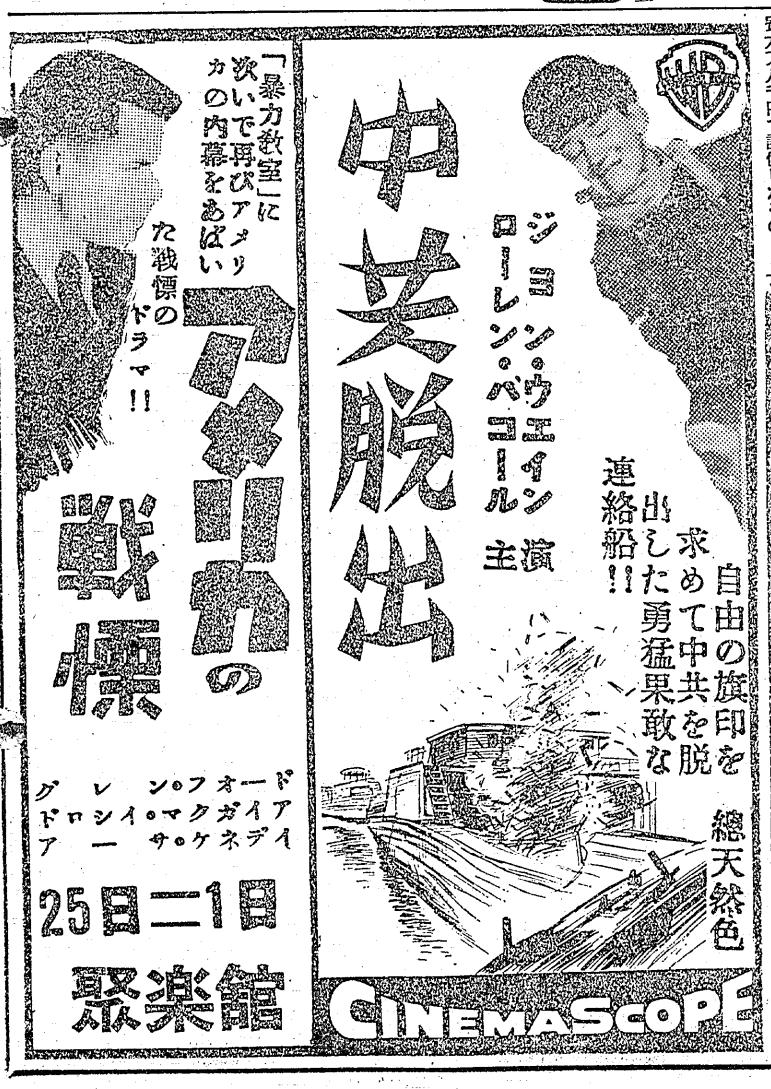
…民劇…
7、00　影に居た男
8、45　恐怖の逃亡
25日マデ・電1322

…東映劇場…
7、10　大学の石松ぐれん隊
8、43　野郎ども表てにでろ
25日マデ・電65

…ひかり座…
6、40　争斗の丘
8、37　失われた大陸
1日マデ・電1338

…聚楽館…
6、30　マーテイ
8、30　画家とモデル
24日マデ・電470

…平館…
6、30　赤信号
8、15　朱と緑
25日マデ・電　46



今晩から
グレン・フォード
ドロシイ・マクガイア
アーサ・ケネデイ
25日―1日
聚楽館

◆アメリカADC製ホロフター
◆ドイツ式レフラクトメーター
完備
玉屋メガネ店
平市2　電話910

当る24日―26日
松竹映画　ナイトショウ
伝七捕物帳
黄金辨天
高田浩吉、月丘夢路、伴淳三郎
上映10時10分　¥40円
東映